

WHAT IS CLAIMED IS:

【請求項 1】 ユーザからの照会に応じて、新たな消耗品を提供するための料金をコンピュータを用いて決定する消耗品提供料金の決定方法であって、

- 5 (a) 前記ユーザが有する消耗品容器の型式を表す消耗品関連情報を含む前記照会を前記コンピュータで受理する工程と、
(b) 前記消耗品関連情報に応じて前記料金を前記コンピュータで決定する工程と、
を備える料金決定方法。

10 【請求項 2】 請求項 1 記載の料金決定方法であって、さらに、
前記ユーザが見えるように前記料金を表示させる工程を備える、料金決定方法。

【請求項 3】 請求項 1 記載の料金決定方法であって、
前記消耗品関連情報は、前記消耗品容器内に残存する消耗品の残存量を表す情報を含む、料金決定方法。

15 【請求項 4】 請求項 3 記載の料金決定方法であって、
前記消耗品関連情報は、前記消耗品容器に残存する消耗品の型式を表す情報を含む、料金決定方法。

20 【請求項 5】 請求項 1 記載の料金決定方法であって、
前記ユーザが有する消耗品容器は、前記消耗品関連情報を格納したメモリを備え、
前記消耗品関連情報は、前記メモリから読み出されたものである、料金決定方法。

25 【請求項 6】 請求項 1 記載の料金決定方法であって、
前記ユーザが有する消耗品容器の返還を前提として、前記新たな消耗品を新たな消耗品容器に収容した新規消耗品を提供するための料金を決定する、料金決定方法。

【請求項 7】 請求項 6 記載の料金決定方法であって、
前記工程 (b) は、前記消耗品関連情報の提示を含む照会に応じて、前記第 1 の発注がすでに行われているか否かの確認を行い、前記第 1 の発注が未だ行われ

ていないときには、前記消耗品の返還を前提として前記新規消耗品を提供するための第1の料金を決定し、前記第1の発注がすでに行われているときには、前記消耗品容器の返還を前提としないで前記新規消耗品を提供するための第2の料金を決定する工程を含む、料金決定方法。

5 【請求項8】 請求項7記載の料金決定方法であって、

前記工程(b)は、さらに、前記第1の発注が未だ行われていないときには、前記第1の料金と前記第2の料金とから、ユーザによる料金の選択を可能とする工程を含む、料金決定方法。

【請求項9】 請求項1記載の料金決定方法であって、

前記消耗品の提供は、前記新たな消耗品を、前記ユーザが有する消耗品容器に注入することによって行われるものであり、

前記照会は、前記注入量を表す注入量情報の提示を含み、

前記工程(b)は、前記注入量情報と、前記消耗品関連情報とに応じて前記料金を決定する、料金決定方法。

15 【請求項10】 請求項1記載の料金決定方法であって、

前記新たな消耗品は、前記ユーザが有する消耗品容器に残存する消耗品と異なるものであり、

前記照会は、前記ユーザにより任意に設定された前記新たな消耗品を表す新消耗品情報の提示を含み、

20 前記工程(b)は、前記新消耗品情報と、前記消耗品関連情報とに応じて前記料金を決定する、料金決定方法。

【請求項11】 ユーザからの要求に応じて、新たな消耗品を提供する消耗品提供装置であって、

25 ユーザからの照会に応じて、新たな消耗品を提供するための料金をコンピュータを用いて決定する料金決定部と、

前記消耗品を収容する消耗品容器を装着するための消耗品容器装着部と、

前記要求を入力するための要求入力部と、

前記要求に応じて、前記新たな消耗品を提供する消耗品提供部と、
を備え、

前記料金決定部は、

前記ユーザが有する消耗品容器の型式を表す消耗品関連情報を含む前記照会を
受理するための照会受理部と、

前記消耗品関連情報に応じて前記料金を決定する料金決定部と、

5 を備える消耗品提供装置。

【請求項 1 2】 請求項 1 1 記載の消耗品提供装置であって、

前記消耗品関連情報は、前記消耗品容器内に残存する消耗品の残存量を表す情
報を含む、消耗品提供装置。

【請求項 1 3】 請求項 1 2 記載の消耗品提供装置であって、

10 前記消耗品関連情報は、前記消耗品容器に残存する消耗品の型式を表す情報を
含む、消耗品提供装置。

【請求項 1 4】 請求項 1 1 記載の消耗品提供装置であって、

前記ユーザが有する消耗品容器は、前記消耗品関連情報を格納したメモリを備
え、

15 前記消耗品関連情報は、前記メモリから読み出されたものである、消耗品提供
装置。

【請求項 1 5】 請求項 1 1 記載の消耗品提供装置であって、

前記ユーザが有する消耗品容器の返還を前提として、前記新たな消耗品を新た
な消耗品容器に収容した新規消耗品を提供するための料金を決定する、消耗品提
20 供装置。

【請求項 1 6】 請求項 1 5 記載の消耗品提供装置であって、

前記料金決定部は、前記消耗品関連情報の提示を含む照会に応じて、前記第 1
の発注がすでに行われているか否かの確認を行い、前記第 1 の発注が未だ行われ
ていないときには、前記消耗品の返還を前提として前記新規消耗品を提供するた
25 めの第 1 の料金を決定し、前記第 1 の発注がすでに行われているときには、前記
消耗品容器の返還を前提としないで前記新規消耗品を提供するための第 2 の料金
を決定するものであり、

前記消耗品提供装置は、さらに、前記料金の決定に応じて、前記第 1 の料金が
決定されているときは前記第 1 の発注を受理し、前記第 2 の料金が決定されてい

るときは前記第2の料金の課金を発生させる第2の発注を受理する発注受理部を備える、消耗品提供装置。

【請求項17】 請求項16記載の消耗品提供装置であって、

5 前記料金決定部は、前記第1の発注が未だ行われていないときには、前記第1の料金と前記第2の料金とから、ユーザによる料金の選択を可能とし、

前記発注受理部は、前記選択に応じて、前記第1の料金が選択されているときは前記第1の発注を受理し、前記第2の料金が選択されているときは前記第2の発注を受理する、消耗品提供装置。

【請求項18】 請求項11記載の消耗品提供装置であって、

10 前記消耗品の提供は、前記新たな消耗品を、前記ユーザが有する消耗品容器に注入することによって行われるものであり、

前記照会は、前記注入量を特定する注入量情報の提示を含み、

前記料金決定部は、前記注入量情報と、前記消耗品関連情報とに応じて前記料金を決定する、消耗品提供装置。

15 【請求項19】 請求項11記載の消耗品提供装置であって、

前記新たな消耗品は、前記ユーザが有する消耗品容器に残存する消耗品と異なるものであり、

前記照会は、前記ユーザにより任意に設定された前記新たな消耗品を表す新消耗品情報の提示を含み、

20 前記料金決定部は、前記新消耗品情報と、前記消耗品関連情報とに応じて前記料金を決定する、消耗品提供装置。

【請求項20】 ユーザからの照会に応じて、新たな消耗品を提供するための料金をコンピュータを用いて決定するためのコンピュータプログラムを記録したコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

25 前記コンピュータプログラムは、

前記ユーザが有する消耗品容器の型式を表す消耗品関連情報を含む前記照会を受理する照会受理機能と、

前記消耗品関連情報に応じて前記料金を決定する料金決定機能と、

前記ユーザが見えるように前記料金を表示させる機能と、

を前記コンピュータに実現させるプログラムを有するコンピュータ読みとり可能な記録媒体。

【請求項 2 1】 請求項 2 0 記載のコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

- 5 前記消耗品の提供は、前記ユーザが有する消耗品容器の返還を前提として、前記新たな消耗品を新たな消耗品容器に収容した新規消耗品を提供するものであり、
前記料金決定機能は、前記消耗品関連情報の提示を含む照会に応じて、前記第 1 の発注がすでに行われているか否かの確認を行い、前記第 1 の発注が未だ行われていないときには、前記消耗品の返還を前提として前記新規消耗品を提供するための第 1 の料金を決定し、前記第 1 の発注がすでに行われているときには、前記消耗品容器の返還を前提としないで前記新規消耗品を提供するための第 2 の料金を決定する機能を含む、記録媒体。

【請求項 2 2】 請求項 2 1 記載のコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

- 15 前記料金決定機能は、さらに、前記第 1 の発注が未だ行われていないときには、前記第 1 の料金と前記第 2 の料金とから、ユーザによる料金の選択を可能とする機能を含む、記録媒体。

【請求項 2 3】 新たな消耗品を新たな消耗品容器に収容した新規消耗品の提供を行うコンピュータを用いた方法であって、

- 20 (a) 前記新規消耗品の提供についての照会であって、ユーザが有する消耗品容器の型式を表す消耗品関連情報の提示を含むものを受理する照会受理工程と、
(b) 前記受理した照会に応じて、前記消耗品容器の返還を前提として前記新規消耗品を提供するための第 1 の料金を決定する料金決定工程と、
(c) 前記ユーザが見えるように前記第 1 の料金を表示させる表示制御工程と、
25 (d) 前記ユーザからの、前記消耗品容器の返還を前提として前記第 1 の料金の課金を発生させる第 1 の発注を受理する発注受理工程と、
(e) 前記第 1 の発注に応じて、前記消耗品容器と引き換えに前記新規消耗品を提供する新規消耗品提供工程と、
を備える新規消耗品の提供方法。

【請求項 2 4】 請求項 2 3 記載の新規消耗品の提供方法であって、
前記消耗品容器は、前記消耗品関連情報を格納したメモリを備え、
前記消耗品関連情報は、前記メモリから読み出されたものである、消耗品の提供方法。

5 【請求項 2 5】 請求項 2 3 記載の新規消耗品の提供方法であって、
前記工程（b）は、前記消耗品関連情報の提示を含む照会に応じて、前記第 1
の発注をすでに行っているか否かの確認を行い、前記第 1 の発注が未だ行われて
いないときには、前記第 1 の料金を決定し、前記第 1 の発注がすでに行われてい
るときには、前記消耗品容器の返還を前提としないで前記新規消耗品を提供する
ための第 2 の料金を決定する工程を含み、

前記工程（d）は、前記料金の決定に応じて、前記第 1 の料金が決定されてい
るときは前記第 1 の発注を受理し、前記第 2 の料金が決定されているときは前記
第 2 の料金の課金を発生させる第 2 の発注を受理する工程を含み、

15 前記工程（e）は、前記第 2 の発注に応じて前記新規消耗品を提供する工程を
含む、消耗品の提供方法。

【請求項 2 6】 請求項 2 5 記載の新規消耗品の提供方法であって、

前記工程（b）は、さらに、前記第 1 の発注が未だ行われていないときには、
前記第 1 の料金と前記第 2 の料金とから、ユーザによる料金の選択を可能とする
工程を含み、

20 前記工程（d）は、さらに、前記選択に応じて、前記第 1 の料金が選択されて
いるときは前記第 1 の発注を受理し、前記第 2 の料金が選択されているときは前
記第 2 の発注を受理する工程を含む、消耗品の提供方法。

【請求項 2 7】 請求項 2 3 記載の新規消耗品の提供方法であって、

25 前記消耗品関連情報は、さらに、前記消耗品容器に残存する消耗品の残存量を
表す残量情報を含む、消耗品の提供方法。

【請求項 2 8】 請求項 2 7 記載の新規消耗品の提供方法であって、

前記工程（c）は、前記残量情報が一定値以下になると、消耗品を提供するた
めの消耗品提供画面を表示させる工程を含む、消耗品の提供方法。

【請求項 2 9】 請求項 2 7 記載の新規消耗品の提供方法であって、

前記消耗品関連情報は、さらに、前記消耗品の開封時期を表す開封時期情報をも含み、

前記工程（c）は、さらに、前記残量情報と前記開封時期情報とに基づいて、消耗品の容量の異なる複数種類の新規消耗品の中から、少なくとも一つの新規消耗品を選択し、前記決定された新規消耗品を推奨消耗品として表示する工程を含む、消耗品の提供方法。

【請求項 3 0】 新たな消耗品を新たな消耗品容器に収容した新規消耗品の発注をコンピュータを用いて受理するためのコンピュータプログラムを記録したコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

前記コンピュータプログラムは、

前記新規消耗品を提供についての照会であって、ユーザが有する消耗品容器の型式を表す消耗品関連情報の提示を含むものを受理する照会受理機能と、

前記受理した照会に応じて、前記消耗品容器の返還を前提として前記新規消耗品を提供するための料金を決定する料金決定機能と、

前記ユーザが見えるように前記料金を表示させる表示制御機能と、

前記ユーザからの、前記料金での課金を発生させる前記消耗品容器の返還を前提とした発注を受理する発注受理機能と、

を前記コンピュータに実現させるプログラムを有するコンピュータ読みとり可能な記録媒体。

【請求項 3 1】 請求項 3 0 記載のコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

前記消耗品関連情報は、さらに、前記消耗品容器に残存する消耗品の残存量を表す残量情報を含む、記録媒体。

【請求項 3 2】 請求項 3 1 記載のコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

前記表示制御機能は、前記残量情報が一定値以下になると、消耗品を提供するための消耗品提供画面を表示させる機能を含む、記録媒体。

【請求項 3 3】 請求項 3 1 記載のコンピュータ読みとり可能な記録媒体であって、

前記消耗品関連情報は、さらに、前記消耗品の開封時期を表す開封時期情報をも含み、

前記表示制御機能は、さらに、前記残量情報と前記開封時期情報とに基づいて、消耗品の容量の異なる複数種類の新規消耗品の中から、少なくとも一つの新規消耗品を選択するとともに、前記決定された新規消耗品を推奨消耗品として表示する、記録媒体。

5

09932749-400004
T0220T-642350